

利活用イメージ 道路・交通分野 - - - 位置情報・誘導・ガイダンス

<p>2005年</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 具体的なシステム概要 <ul style="list-style-type: none"> 歩道や地下街等の歩行空間、住所表示版等に電子タグを設置し、位置情報を携帯電話等のモバイル端末に提供するシステム。 2. 実現の効果 <ul style="list-style-type: none"> 高精度の位置情報の入手、特定の場所に応じた情報の提供ができる他、高齢者、身障者向けの様々なサービスの提供が可能。 3. 技術開発課題 <ul style="list-style-type: none"> 高度センシングシステム技術、コピキタアドレス運用・管理システム 4. 取り組むべき課題 <ul style="list-style-type: none"> 電子タグの設置者、管理者、サービスプロバイダとの連携 道路への電子タグ埋込み方法の確立 	<p>利用イメージ</p>
<p>2010年</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 具体的なシステム概要 <ul style="list-style-type: none"> 目的地までの歩行経路を音声でガイド、また通称から誘導できるシステム 2. 実現の効果 <ul style="list-style-type: none"> 全ての人が目的地まで迷わず到達できる。 3. 技術開発課題 <ul style="list-style-type: none"> 高度センシングシステム技術、コピキタアドレス運用・管理システム技術、モビリティ制御・管理技術 4. 取り組むべき課題 <ul style="list-style-type: none"> 電子タグの設置者、管理者、サービスプロバイダとの連携 道路へのタグ埋込み方法の確立 	<p>利用イメージ</p>

食品分野

食品分野におけるトレーサビリティのアプリケーションについて示す。ここでは、流通経路や産地・賞味期限などの情報を入れた電子タグを様々な食品に添付し、食品の流通経路を把握するとともに、食品についての情報にアクセスできるシステム等が考えられる。

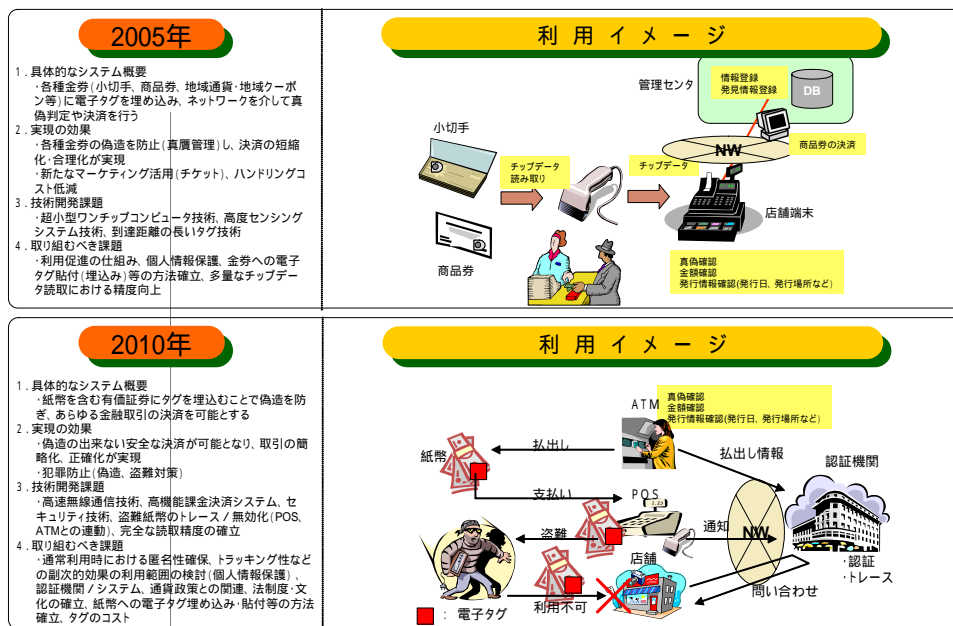
利活用イメージ 食品分野 - - - トレーサビリティ

<p>2005年</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 具体的なシステム概要 <ul style="list-style-type: none"> 流通経路や産地、賞味期限などの情報を入れた電子タグを様々な食品に添付し、食品の流通経路を把握するとともに、食品についての情報にアクセス出来るシステム 2. 実現の効果 <ul style="list-style-type: none"> 消費者が安心して食品を購入することが出来る 食品事故の際の迅速な対応が可能。 3. 技術開発課題 <ul style="list-style-type: none"> データの改竄等を防止するセキュアシステムの確立、高度センシングシステム技術、トレーサビリティ共有データベース技術 4. 取組課題 <ul style="list-style-type: none"> 消費者に対する啓蒙活動、電子タグ装着方法、コスト負担の仕組みの確立、電子タグの低コスト化及び国際(輸入食糧)対応 	<p>利用イメージ</p>
<p>2010年</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 具体的なシステム概要 <ul style="list-style-type: none"> 皿や容器に電子タグを付けることによって、レストランやファーストフード店で出される料理の食材情報や出来上がり時間等の調理情報を消費者に随時提供するシステム 2. 実現の効果 <ul style="list-style-type: none"> レストラン等が情報を公開することによって、消費者はより安心して高品質な料理の提供を受けることが出来る 3. 技術開発課題 <ul style="list-style-type: none"> データ改竄等を防止するセキュアシステムの確立、高度センシング技術、超小型ワンチップコンピュータ技術 4. 取組課題 <ul style="list-style-type: none"> 責任の所在等の食品品質保証体制、コスト負担の仕組みの確立及び個人情報保護 	<p>利用イメージ</p>

金融分野

金融分野における紙幣や有価証券などの偽造防止のアプリケーションを示す。ここでは、各種金券（小切手、商品券、地域通貨・地域クーポン等）に電子タグが埋め込まれ、ネットワークを介して真偽判定や決済が行われるシステム等が考えられる。

利活用イメージ 金融分野 - - - 紙幣・有価証券等の偽造防止

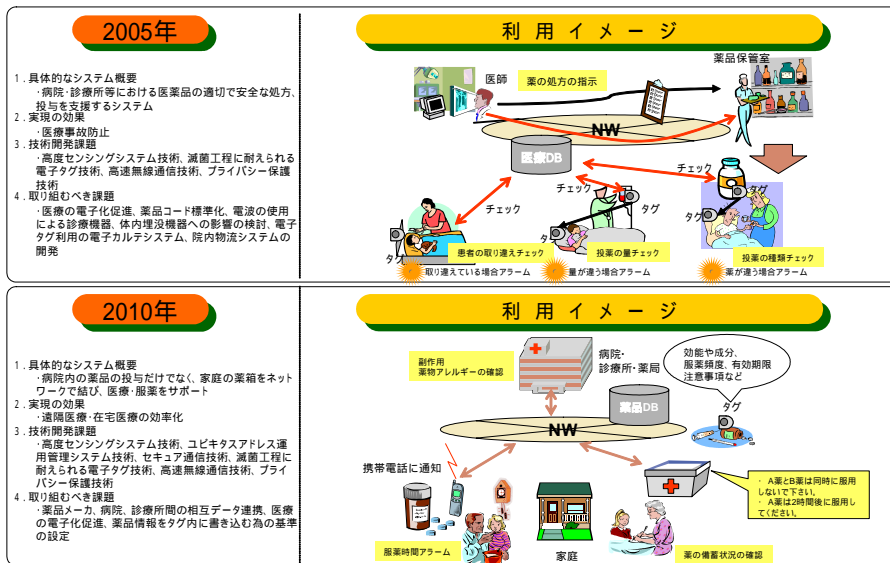


医療・薬品分野

医療・薬品分野における医療・服薬サポートのアプリケーションを示す。ここでは、電子タグを医療器具、医薬品又は患者等に貼付し、医療過誤の防止、医療機器/医薬品の管理などに役立てるシステムや、さらに、遠隔医療などにも活用するシステム等が考えられる。

薬事法改正に伴い、医療記録について30年にわたる保存が義務づけられたことから、安全・安心に関する要求が高く、この分野での電子タグの利用に関してのニーズが高まりつつある。

利活用イメージ 医療・薬品分野 - - - 医療・服薬サポート



教育・文化分野

教育・文化分野における、図書管理、文化財保護、電子図書街などのアプリケーションを示す。これらにおいては、電子タグとネットワークを活用した図書／文化財などの管理・保護、複数の図書館・美術館・博物館の蔵書とデータベースの連動により、バーチャル空間上での書籍、書物の閲覧や美術品の鑑賞が行える「電子図書街」の構築などが考えられる。

利活用イメージ 教育・文化分野 - - - 図書管理

